

(仮称)

宮前区の

「希望のシナリオ」

実現プロジェクト

お名前：



宮前区

“みやまえ取り組み隊” 現地ツアー⑥



企画：キックオフミーティング4班

2019/10/24 木 8:30~16:30

目的

- ・区内のいろいろな活動や団体の現場をみんなで訪れよう！
- ・現場の良さや課題をみんなで考えよう！

マップ



主催

宮前区役所まちづくり推進部企画課 | コース担当：松元 翔吾

プログラムと訪問先の紹介

時間	内容	memo
8:30	集合：北部市場 管理事務所棟 2階大会議室（水沢1丁目1-1） ツアーの目的や注意事項のご説明	
8:40	北部市場  ① 「川崎の食」を支え、生産者と市民をつなぐ卸売市場。消費地に立地していることや、東名高速道路のインターチェンジから近いといった立地条件に恵まれた中央卸売市場です。食堂街があり、土曜日には一般の方も買い物ができる「関連朝市」を開催しています。 ○施設の見学 7/15 みんなの聞いてみたい！ポイント ▶区民へのアピールやにぎわいづくりはどのように？ ▶10:00以降のアイドルタイムはどのように活用している？	
9:30	北部市場 出発	
	徒歩 10分程度・約800m	
9:50	はぐるま稗原農園 （水沢2丁目10-2） ① 社会福祉法人「はぐるまの会」が運営する農園。障害を抱え、働きたくても働く場所がない、学びたくても学ぶ場所がない方々が安心して働き・学び・生活し、イキイキとできる場所を提供。みんなで野菜を作り、収穫し、販売しています。 ○施設の見学・はぐるま農園の活動紹介 ホスト 社会福祉法人はぐるまの会 福田 真さん 7/15 みんなの聞いてみたい！ポイント ▶どんな施設なの？どんな活動をしているの？ ▶今後どのような活動をするの？  	
10:50	はぐるま稗原農園 出発	
	徒歩 10分程度・約600m	
11:05	天王下バス停 バス 20分程度【生01 宮前区役所行】 乗車（11:11）→宮前区役所下車（11:32）	
11:40	宮前市民館 到着（宮前平2丁目20-4）	訪問先で伺ったお話を 振り返るポイント ○活動のうまくいっていることは？困っていることは？ ○どんな「しかけ」「しくみ」「ノウハウ」があれば、活動の手助けになりそう？

時間	内容	memo
11:40 	<p>café みやまえと CAFÉ バルーンの活動の話を聞こう</p> <p>① 「café みやまえ」は、市民館ロビーで市民が運営するコミュニティカフェの総称で、6つのグループが交代で、週1〜2回ほど開催され、気軽に立ち寄れる市民の交流の場所となっています。ツアー当日は、CAFÉ バルーンの開催日です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○カフェでドリンクをいただこう *希望者のみ 協賛金 100円 ○café みやまえの活動紹介 <p>ホスト：市民コンシェルジュ 川西 和子さん CAFÉ バルーン 古賀 祥子さん</p>	<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
	 <p>徒歩 10分程度・約 600m</p>	
12:30	<p>ささらプロダクション Restaurant & Café 谷戸の下 (土橋7丁目 26-1)</p> <p>① 宮前区土橋の古い土蔵に貼られた護符のルーツを辿るドキュメンタリー映画「オオカミの護符」の制作や、学びの会、代々受け渡された「一枚の畑」を守るためのカフェの運営などを通じて、地域に根ざすきっかけづくりや、昔から住んできた人と新しく住み始めた人の橋渡しになるような活動をしています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ささらプロダクションの活動紹介 <p>ホスト：ささらプロダクション 小倉 美恵子さん 映画監督 由井 英さん</p> <ul style="list-style-type: none"> ○昼食・交流会 *参加費 1,500円 <p>地産地消のランチ(谷戸咖喱セット)をいただこう!</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ふり返しシートに記入しよう <p>⑦/15 みんなの間いてみたい!ポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶場所を地域に開放していますか? ▶映画プロダクションの活動や理念を知りたい! 	<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
	 <p>徒歩 20分程度・約 1.3km</p>	
14:30 	<p>NEXCO 中日本コミュニケーションプラザ川崎 (南平台1-1)</p> <p>① NEXCO 中日本がグループ一体となって進めている高速道路の建設や管理、サービスエリアの運営などについて紹介する施設。「お絵かきシアター」「高速道路体感 AR ジオラマ」をはじめ、映像や展示、体験型コンテンツもあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○施設見学・地域活性化への貢献の取組の紹介 <p>ホスト：NEXCO 中日本コミュニケーションプラザ川崎 榎本 登さん</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ふり返しシートに記入しよう 	<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
16:30	現地解散	<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

コース⑥ 開催レポート

コース担当
松元 翔吾



5、6コースは連日の開催でしたが、天候に恵まれ、全コース実施できました。北部市場から菅生、バスに乗って宮前平へ、さらに歩いて土橋・南平台と幅広い地域を巡りました。



■ 8時30分に**北部市場**に集合。業務棟2階の大きな会議室で、出荷から消費者に届くまでの市場のしくみや、青果・水産・花き部門の取扱量・金額等の説明を受けた後、青果棟で果物の袋詰めをする様子や、朝7時から始まっている「花き」のせり売りで、パンジーなどの鉢植えが競り落とされていくところを見学。一般の方も買い物ができる「**関連朝市**」を土曜日に開催している関連商品売場棟にも足を運びました。



はぐるま稗原農園



社会福祉法人はぐるまの会
福田 真さん

■歩いて「はぐるま稗原農園」へ。障がい者が安心して働いて学べるこの農園は、稲田中の元先生たちが、卒業後も教え子たちが地域ですっと暮らしていけるように私財を投じて設立したそうです。グループホームを囲むように広がる農園で、障がい者とボランティアと一緒に作業をしていました。地域の人たちの理解も得ながら、障がいを持つ仲間たちが生き生きと働きながら暮らす場所として定着してきたが、農業で利益を上げるのは難しく苦労や課題も多いとのこと。ここで障がいのある人と農業をしたいという人がいたら紹介してほしいという話もありました。



現地ツアー エピソード

水沢から宮前市民館（宮前平）に向かうために、今回の現地ツアーで初めてバスでの移動をしました！
時間に間に合うかドキドキしながらバス停に向かいました





■バスで宮前市民館に移動し、市民館ロビーで6つのグループが交代で開催しているコミュニティカフェ（**café みやまえ**）でお茶をいただきながら、お話を伺いました。この日は、「**CAFÉ バルーン**」の開催日で、いつものロビーがハロウィンのバルーンアートで飾られた色彩鮮やかな空間に生まれ変わっていました。また、カフェと併せて6月に試行実施した市民活動や地域活動の案内役となる「市民コンシェルジュ」の取組についても教えていただきました。



市民コンシェルジュ
川西 和子さん



CAFÉ バルーン
古賀 祥子さん



▲Café では、賛同費 100 円で参加可能



▲コーヒー等の飲み物やお菓子もいただきました





■住宅地に残された「一枚の畑」に面した「**Restaurant & Café 谷戸の下**」へ。希望者が参加する交流会で、この畑や地域の恵みを味わう地産地消のランチ「**谷戸咖喱セット**」をいただきました。土橋の古い土蔵に貼られた「**オオカミの護符**」のルーツを巡るドキュメンタリー映画などを制作する「**ささらプロダクション**」の活動の話伺い、代々受け継がれた蔵で大切に保存されていたお椀でお吸い物をいただき、白壁が美しい土蔵も見学するなど、目と舌でこの土地の伝統文化を体験しました。



◀小倉さんをはじめスタッフの方々。ツアーのために、助っ人として手伝ってくださった方もいました

ダンボール
図書館
を発見!



■ ツアー最後の訪問場所は「**NEXCO 中日本 コミュニケーションプラザ川崎**」でした。東名高速道路東京料金所のすぐ近くにある施設ですが、入口が奥まっていることもあり、近くを良く通るが入ったのは始めてという参加者も。高速道路が体感できる精巧につくられたリアルで巨大なジオラマや、渋滞や事故の情報が集約されている**道路管制センター**があり、屋上から**東京料金所**が見下ろせるなど、見所も沢山。見学終了後、この施設の活用などについて自由に意見交換を行いました。



▲事故や渋滞情報が集まる道路管制センター



▲全長 10m もある、高速道路のジオラマ



▲レゴを使って、オリジナルの標識をつくることもできます



▼改修中の料金所が屋上から見えました！ツアー最後の記念撮影

